

国際ロータリー第2750地区 多摩南グループ 東京飛火野ロータリークラブ

Tokyo Tobihino Rotary Club



会長 小高俊明



幹事 御幡光広

2025-26 Weekly Report vol.38-18

会長テーマ

“Enjoy Rotary, Let's Challenge!” ロータリーを楽しもう、そして挑戦しよう!

よいことの
ために
手を取りあおう



2025年11月19日～20日 第1745回 ロータリー研究会 於:パシフィコ横浜

第54回ロータリー研究会は、RI理事水野功会員が招集者、三浦真一パストガバナー（東京八王子西RC）が実行委員長で、パシフィコ横浜にて17日から20日まで開催されました。私達東京飛火野RCは、水野会員の所属クラブとして会場での開催運営業務に参加しました。

当クラブからの参加者は、小高会長・御幡幹事及び事務局を含め延べ14名。親クラブの東京日野RCさんからは延べ18名でした。

17日は、午前8時45分パシフィコ横浜に集合し、R財団地域セミナーの補助として従事。また、研究会に配付する資料を手提げ袋に詰める作業を一日かけて行いました。

18日も午前8時45分パシフィコ横浜に集合し、メジャードナー午餐会・AKS入会式の受付補助や研究会付随プログラムとしてのガバナー会議やラーニングセミナーの受付補助、研究会本会議に向けての準備に従事しました。

更に、夕方には横浜ベイホテル東急に移動して、RI会長ご夫妻・TRF管理委員長ご夫妻歓迎晚餐会の受付に従事しました。

19日、いよいよ研究会初日です。飛火野メンバーは会場のパシフィコ横浜に午前7時集合。8時からの登録開始に備えます。昨年に引き続き2回目の受付とあって、クロークや翻訳レシーバーの受け渡しもスムーズに行え、特段問題もなく順調に午前中が過ぎていきました。昨年の反省点を生かし、

スタッフの数も増やしたことで昼食時のお弁当配付対応も今回はバッチリです。

夕方には UNITE FOR GOOD Yokohama Nightの受付のため、昨日同様に横浜ベイホテル東急へ移動して準備。午後5時40分に研究会本会議1日目が閉会し、多くのお客様が会場へ流れて来ました。

20日、飛火野メンバーは午前7時45分パシフィコ横浜に集合し、万全の態勢で研究会最終日に備えました。最終日とあって、受付に来られる多くの方が宿泊先からの荷物をクロークに預けます。ここでも、昨年の経験から受付は混乱することも無く順調に参加者を捌いていきました。

午前8時50分研究会開会。各種報告の後、午前9時から来年6月の台湾で行われる国際大会へのPRのため、水野RI理事が三蔵法師となって寸劇を実施して勧誘に努めました。

昼食の準備も順調に済み、特段の問題もなく受付業務も推移していきます。

いよいよ午後3時10分、水野RI理事の閉会点鐘後、無事に研究会は閉会となりました。

さあ、ここからが飛火野の出番、本領発揮です。参加者の皆さんが笑顔で退出される中、一挙にクロークに人が集まります。でも大丈夫。ここでも日野RCさんのお手伝いのおかげでクロークも順調に捌けることができました。

そして、翻訳レシーバーも無事完全回収することが出来、午後4時30分、水野RI理事や三浦実行委

員長を含む実行委員会全員が笑顔の中、集合写真を撮って解散となりました。

19日の参加者は約 570名、20日は約 400名の参加者でしたが、皆さん満足そうな顔をして帰路に着かれていました。お帰りの際に多くの方々から労いの言葉をかけて頂き、4日間の苦労が吹き飛びました。お手伝いに参加されたメンバーの皆様、

大変お疲れさまでした。

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1745回	28	18	0	-	10	64.3
第1743回	28	18	1	0	2	92.9

ニコニコBOX

本日 0円

累計 450,354円

本年度目標額1,200,000円 達成率37.5%

※今週のメイクアップ なし

※先々週の後メイクアップ なし



事務局：東京都日野市神明4-22-13スペースブロンコ1F 〒191-0016 TEL 042-583-6434 FAX 042-583-6435 例会場：飛火野RC事務局
会 長：小高 俊明 幹 事：御幡 光広 副会長：谷 和彦 クラブ広報委員会委員長：藤野 益夫

企画制作 (株)アド・スクリーンサービス ☎042-586-1378